

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			適切である
	②	職員の配置数は適切であるか	○			適切である
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか		○		教室が2Fの為、車椅子利用が不可となるが、室内はバリアフリー設備の配慮がなされている
業務改善	④	業務改善を進めるための目標設定と振り返りに、PDCAサイクルにOODAループを取り入れてスタッフで周知している	○			事業所内でミーティングを行いすべてのスタッフへの周知をしている
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			アンケート結果より職員間のカンファレンスで改善や質の高いサービスの提供について話し合いをしている
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			HPで公開している
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	第三者委員会は設置していない
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			オンラインでも資格の取得や研修に取り組んでいる
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			保護者の面談でニーズを聞いて活動についての関わりや支援方法を検討し、ニーズに合った支援が提供できるように個別支援計画を作成している
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			利用者、保護者のニーズを踏まえてチームで立案し、活動目標を設定している
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			利用者のニーズを取り入れ活動内容を工夫しているが季節の行事(ハロウィン、クリスマス等)は固定化な事もある
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			本人に合った活動目標を決め取り組んでいる
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			SSTなどの個別の課題、集団活動での成長を踏まえて支援計画を作成している
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			活動前にMTして活動内容と狙いを立て、スタッフの役割確認をしている
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			終了後にMTし反省点の振り返りを行い、利用者への対応や状況を共有している
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			支援の記録は利用後、保護者に確認してもらい内容に改善がある場合は、支援に対する情報共有を図り改善に役立てている

	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			中間評価で支援計画の見直しを行っている
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			児童・保護者のニーズに合わせてスキルの向上に向けプログラムを提供している
関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管や個別担当の職員で最もふさわしい者が参画している
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	○			学校からは学年通信を頂いている 送迎時のトラブルにも迅速に対応し情報共有が出来ている
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか			○	現在ご利用の方は無いが希望があれば整えていく
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			相談員より情報共有してもらっている 相談員がいない場合の児童は事業所より情報共有を求めている
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○			関係機関へ情報を提供するための資料を渡し担当者会議に出席している。 一緒に実習先の見学なども行っている 当社も卒後の福祉サービスを展開しているので参考にしてもらい、役立ててもらっている
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			必要な場合は随時相談など出来る体制を取っている
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○	地域の子どもが来所されたり公園等で会うと一緒に交流している
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか			○	都合が合えば参加している
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			送迎時や日々の連絡帳で伝えあっている 時間外でもLineやTelで相談を受けている
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	○			ペアトレの研修を受けたスタッフが適切に対応している また保護者にも研修会の参加を呼びかけ、お知らせを通知している
保護者への説明責任等	⑳	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時、説明を行っている
	㉑	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			その都度ご相談をお受けしている
	㉒	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	保護者会などの設置はない 保護者同士の連携が支援できる場合は設けていないが、連携を取られたい場合は繋いでいる

	③③	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情、相談窓口を設置し苦情がある場合は申し立てが出来るよう対応している
	③④	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			HPや通信を発行している 連絡体制は日々の連絡帳やメールなど
	③⑤	個人情報に十分注意しているか	○			細心の注意を払って管理している
	③⑥	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			一人一人に合ったわかりやすい伝達を行っている
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○			ファーム活動やイベントで交流させてもらっている
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			スタッフ全員が把握し回覧できるようにしている。感染症対応はスタッフ全員のワクチン接種や定期的な検査をして徹底している
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			年4回 予告なしで実施している
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			研修会に参加し事業所内で伝達している
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			利用者、またはほかの利用者の生命・身体を保護する為の緊急やむを得ない場合の時に、同意書作成で保護者に説明を行った上同意を得てサインを頂いている
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			保護者を通じ、また医師からの指示に基づいて、原因となるものは避けて徹底している
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハットのMTL勉強会や事例検証をしている 事由が起きた場合を想定し、職員間で協議している